

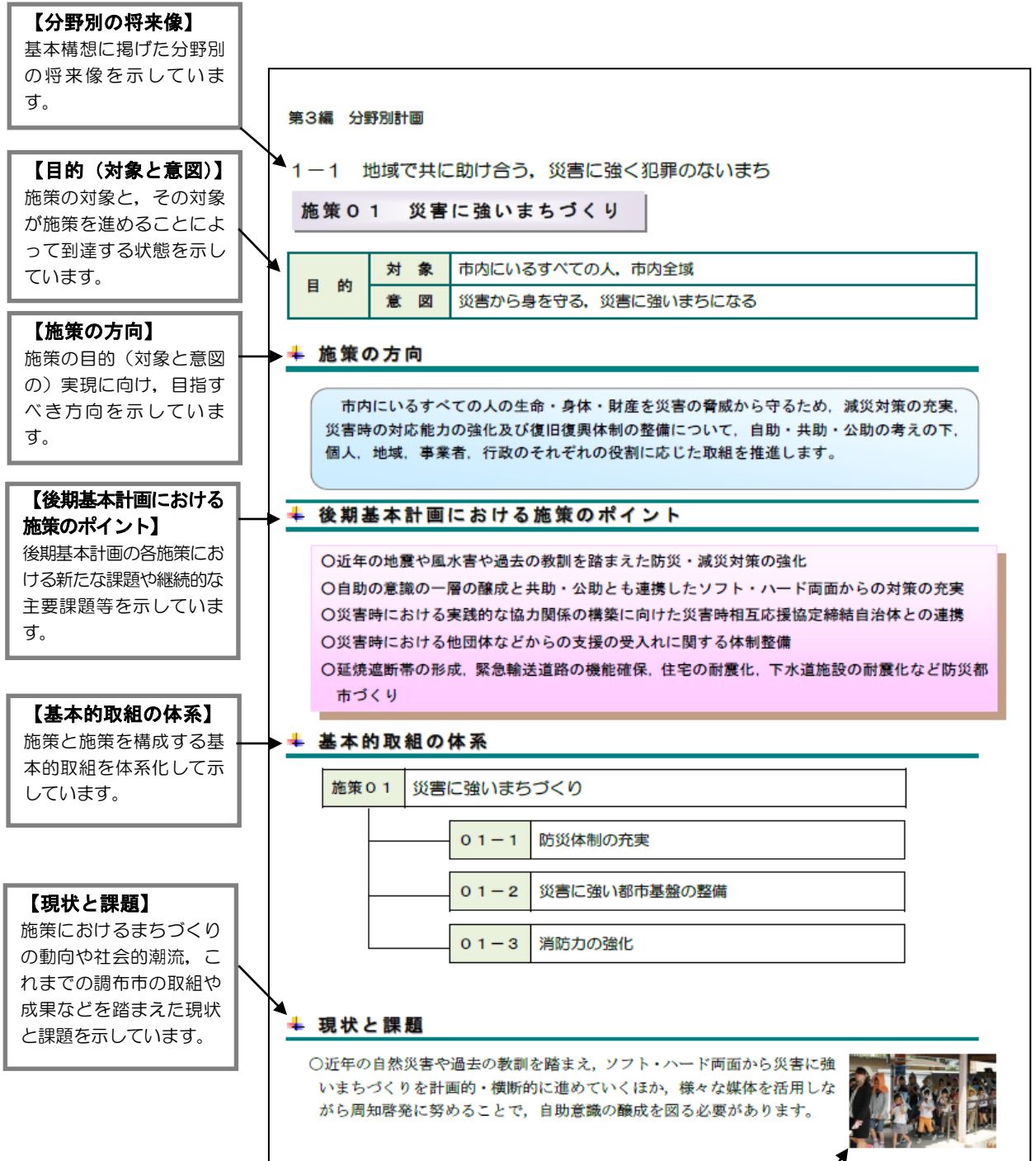
第3編

分野別計画

- | | | |
|-----|------------------------------|-----------|
| 第1節 | 共に助け合い，安全・安心に暮らすために | (施策01～03) |
| 第2節 | 次代を担う子どもたちを安心して育てるために | (施策04～06) |
| 第3節 | だれもが安心して，いきいきと暮らすために | (施策07～12) |
| 第4節 | 身近な学びと交流のあるまちをつくるために | (施策13～14) |
| 第5節 | 地域のつながりの中で，ぬくもりのある暮らしをおくるために | (施策15) |
| 第6節 | 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために | (施策16～20) |
| 第7節 | 快適でより便利なまちをつくるために | (施策21～25) |
| 第8節 | 環境にやさしく，自然と共生するために | (施策26～29) |
| 第9節 | まちづくりの基本理念を実現するために | (施策30～31) |

分野別計画における各施策の見方

各施策の内容は次のような構成になっています。 ※各図はイメージです。



現状や課題を示すグラフ・図・写真を掲載しています。

【基本的取組の内容】

施策の成果向上を図る基本的取組の主な取組を示しています。

【まちづくり指標】

基本的取組ごとに、事業の実指標とその目標値の方向を示しています。

原則として、現行基本計画策定時は2014（平成26）年度以前、基準値は2017（平成29）年度、目標値は2022（平成34）年度の数値の方向性を矢印で示しています。今後、市民アンケート調査の結果などを踏まえ目標値の設定を行います。

【基本計画事業】

基本的取組ごとに、主要な事業の概要を示しています。

後期基本計画において新たに開始する事業については「新規」と標記しています。なお、重点プロジェクト事業については、表の右上に「重点1」等を表示し、5つのプロジェクトの位置付けを示しています。

計画期間（4年間）における年度別計画（年度ごとの取組内容及び計画事業費）については、今後、中長期的な財政フレームや平成31年度予算編成を踏まえ示していきます。

【その他の主な事業】

基本計画事業以外で、基本的取組に関連する事業を掲載しています。

基本的取組の内容

01-1 防災体制の充実

◆自助・共助の取組の推進による地域の防災体制づくり

防災訓練や調布市防災教育の日の取組を通じて市民一人一人の防災意識を醸成するとともに、共助による地域の防災体制づくりを普及促進するため、地域に根差した防災活動の主体と

まちづくり指標

まちづくり指標	現行計画策定時	基準値	目標値 (2022(平成34)年度)
災害が発生した際、避難する避難所や家族等との連絡体制を決めている市民の割合	—	平成30年度実施の市民アンケートにより把握	➔

基本計画事業候補

事業名	防災市民組織の育成	担当課	総合防災安全課	重点1
事業の概要	防災に関する各種講演会や出前講座などの実施、防災備蓄品の提供等による支援を行い、防災市民組織の新規結成や育成を図ることで、市民の防災意識の高揚と市民生活の安全確保を図ります。			

その他の主な事業

- ・緊急時の水の確保



参加と協働の視点 ~市民等に期待される役割~

- 市民は、自らの命は自らが守るという「自助」の考えに立ち、防災に関する情報の積極的な取得、食料の備蓄や家具の転倒防止など、常日頃から自主的に災害への備えを行うとともに、コミュニティを核とした地域の防災活動に積極的に参加・協力します。
- 事業者は、災害時における協定の締結に協力するとともに、安全・安心な地域社会の形成を担う一員として、従業員の安全確保をはじめとする帰宅困難者対策や事業継続のために備えるなど、防災対策に主体的に取り組めます。

《多様な主体との主な連携事例》

連携事例	連携のパートナー
総合防災訓練	災害時における各種協定締結団体
緊急医療救護所設置・運営訓練	調布市医師会、調布市歯科医師会、調布市薬剤師会、調布市柔道整復師会
地域防災体制の充実	調布市消防団、防災

【参加と協働の視点】

施策の目標達成に向けて、参加と協働で取り組むための市民・事業者等に期待される役割を示しています。また、多様な主体との連携事例として、これまで実施している取組の一例を記載しています。

